

東日本大震災 被災地支援を考える視察会参加募集のご案内

～被災地の現状を知り、有効な支援の具体的な内容を考える～

GPNでは、震災直後から東日本大震災・GPN 応援プロジェクトを立ち上げ、短期、中期、長期の視点で継続的な支援を行うことを理事会で決定しています。東日本大震災が発生し既に6カ月が経過していますが、1000年に一度の未曾有の大震災に見舞われた被災地では、様々な課題が山積し、思うように復旧・復興作業が進んでいないのが現状です。

そこで、今の被災地の現状を知り、復旧・復興に向け何が必要なかを把握し、被災地のニーズに合った支援策をGPN・GPN 会員企業の皆様とともに具体的に考える場として、被災地支援を考える視察会を企画いたしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

- 視察地** : 宮城県(仙台、気仙沼)
日時 : 11月4日(金)～11月5日(土) 定員 : 40名
移動手段 : 新幹線及び貸切バス 主催 : グリーン購入ネットワーク
集合場所・時間 : 東京駅日本橋口(7:30) 協力 : みやぎグリーン購入ネットワーク
対象 : 企業・行政機関・民間団体・個人 宿泊 : 南三陸ホテル観洋(和室4～5名利用)
参加費 : 45,600円(参加人数が30名に満たない場合は金額が変更になる場合があります)
申し込み方法 : 参加申込書をグリーン購入ネットワーク(GPN)東日本大震災・GPN 応援プロジェクト FAX(03-5642-2077) 又はメール(gpn@net.email.ne.jp)でお送りください。
[申込締切:9月30日(金)] *お申込を頂いた方には後日費用お支払いのご案内を差し上げます。

お申込後の参加取消は下記の通り取消料がかかります。

- 10月15日以降・・・旅行代金の20%
- 10月28日以降・・・旅行代金の30%
- 旅行開始日の前日・・・旅行代金の40%
- 旅行開始日当日・・・旅行代金の50%

旅行代金には下記内容が含まれます

- 東京・仙台間の往復の新幹線代
- 仙台～気仙沼のバスチャーター代(11/4～11/5)
- 宿泊料(昼食、夕食、朝食、昼食)
- 保険料金

プランの概要

- ・仙台市の現状を職員の方からお話いただき、現在の課題共有とGPN・GPN 会員企業から具体的な支援策の提案を行う(調整中)。また、がれき等搬入場視察(調整中)、気仙沼(鹿折地域)の現地視察
- ・震災からいち早く立ち上がろうと頑張っておられる企業訪問
- ・参加者の交流を図るため交流会を開催します。

行程

11月4日(金)

- ・東京駅(08:08 MAX やまびこ237) 仙台駅(10:21) 仙台市役所(調整中) 昼食 がれき等搬入場(調整中)
 (株)吉岡(14:30) 宿泊 (南三陸ホテル観洋)

11月5日(土)

- ・南三陸ホテル観洋(9:00) 被災地(気仙沼周辺)視察 3阿部長商店(10:00) 昼食 4石渡商店(13:00) 仙台(17:41) 東京駅(19:56)

1～4の概要は裏面参照

視察会に関する申し込み、お問い合わせ窓口

グリーン購入ネットワーク(GPN)東日本大震災・GPN 応援プロジェクト
 TEL: 03-5642-2030 FAX: 03-5642-2077
 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰第一ビル9階
 担当: 麴谷、森田、高橋

実施支援会社

(株)アサヒトラベルインターナショナル
 観光庁長官登録旅行業第141号
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町
 1-16-1 エムズスクエア5階
 TEL: 03-3291-4041 FAX: 03-3233-2471
 担当: 杉田・三芳

----- 参加申込書 -----

会社名 _____ 所属部課名 _____

氏名 _____ 男・女 (年齢 歳)

住所 〒 _____

電話番号 () _____ ファックス () _____ E-mail _____

訪問先概要

1 株式会社 吉岡（鉄鋼二次製品の加工及び販売、建設用資材の販売） 専務 初谷 博氏
東日本大震災により被災されましたが、関係者様のご助力により6月11日（土）より生産活動を再開されています。震災発生から復興に至る状況や防災等に係るお話を直接お伺いいたします。

2 南三陸ホテル観洋 女将 阿部 憲子氏
壊滅的な被害を受け被災された南三陸町の住民の皆さんや、全国から復旧・復興支援活動にあたられる皆様の支援に積極的に取組まれており、発災当時の状況から現在に至るまでの状況等についてお話し頂きます。

3 株式会社 阿部長商店 営業統括本部 気仙沼ブロック 復興準備室室長 武田 覚氏
魚の水産加工を軸に、様々な業務開発を進められています。災害当手を振り返り、「命を分けた一瞬」について、お話し頂きます。

4 株式会社 石渡商店 専務取締役 石渡 久師氏
気仙沼のふかひれ文化を守る為、現在、事業再開に向けて日々努力されており、震災以前より素敵な港町になるよう気仙沼市民、従業員ともども頑張っておられます。

仙台市（調整中）においては、今回の視察会も踏まえ、後日 GPN 会員の皆様より、物資や人的支援の可能性及び事業を通じてどのような支援が出来るのか等についての意見や提案を募りたいと考えています。リサイクル事業、再生可能エネルギーの活用、新規雇用の創出に係る事業提案等、会員の皆様から中長期を見据えた具体的な提案をお寄せいただきますようお願いいたします。詳細は、改めてお流しいたしますが、よろしくご協力の程お願い申し上げます。

いち早く復興された企業の皆様に、一部防災等に関するお話しも織り込んで頂きます。